

佐賀市議会の傍聴について

佐賀市議会は、**どなたでも傍聴することが出来ます。**
定例会は年4回（通常は3月、6月、9月、12月）開催され、通常午前10時に開きます。

本会議

傍聴者入口は佐賀市役所本庁舎東玄関の北側です。（下図参照）

階段で2階へ上がりください。

※車いすをご利用の方、足の不自由な方などは、庁舎内西側エレベーターをご利用になり、2階の議事事務局までお越しください。

◆傍聴の手続き

傍聴席ロビーに備え付けている傍聴者名簿に住所、氏名、年齢を記載し、投函口へ投函後ご入場ください。（団体の場合は代表者が団体用の名簿にご記入ください。）

※傍聴席の定員は74席です。（傍聴券を発行する場合もあります。そのときは係員の指示に従ってください。）また、傍聴人の守るべき事項については、傍聴者ロビーに掲示してある「佐賀市議会傍聴規則」をご覧ください。

委員会

傍聴を希望の方は佐賀市役所本庁舎2階の議事事務局までお越しください。

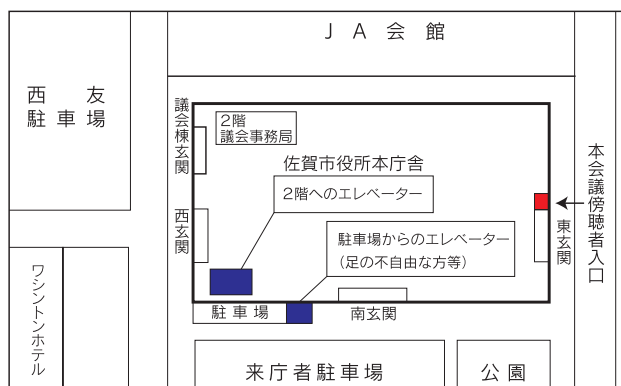
◆傍聴の手続き

議事事務局に備え付けている傍聴者受付簿に住所、氏名を記載し、委員会が開催されるまでロビーでお待ちください。

※傍聴席の定員は5席です。（委員長の許可を得てから入室していただきますので、そのときは係員の指示に従ってください。）

問い合わせ先 議事事務局議事調査係

☎40-7311（直通）



編集委員のつぶやき



議会広報調査特別委員会委員

左前より 山口委員、山下委員、福島委員、西村委員長、重田副委員長、藤野委員、野口委員、吉川委員

10月の合併から半年が過ぎ、新緑がまぶしい季節になりました。緑の季節にふさわしく森林のことについて書いてみます。

森林の大切さはいろんなところで啓発されているので皆さん結構理解されていると思うんですが意外に無関心の人が多いというのが実感です。21世紀は環境の世紀と言われており、持続可能な循環型社会を構築するのが急務になります。その中で森林の果たす役割は大変大きいと思います。森林の働きとしては、

二酸化炭素の吸収、水源涵養、治山、癒しの空間等たくさんあります。

しかし、材価の低迷など理由で人工林手入れが行き届かなくなつて森林が荒廃してきております。森林所有者だけでは森林の再生は難しい。森林は市民の共有の財産という認識で市民の皆さんと一緒に森林の再生をできればと思います。子孫に美田を残さずと言いますが今からは子孫に美林を残しましょう。

（重田）